

C 種優先株第三者割当増資により各社からの資金調達を実施

イーセップ株式会社（本社：京都府相楽郡精華町、代表取締役：澤村健一）は、本年 11 月 5 日にご報告差し上げました、表題にかかるファーストクローズに引き続き、京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：楠美公）を無限責任組合員とする「イノベーション京都 2021 投資事業有限責任組合」（以下「KYOTO-iCAP2 号ファンド」）を引受先とする第三者割当増資により、資金調達を実施したことを発表いたします。

今後、当社主力製品であるセラミック分離膜の量産およびセラミック分離膜技術を活用した高効率メタノール合成により、カーボン・ニュートラル社会実現への貢献を加速して参ります。

smile by
easy, eco, and efficient
separation



京都 iCAP
KYOTO UNIVERSITY INNOVATION CAPITAL Co., Ltd.

◆投資家概要

・京都 iCAP について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。当社は現在、総額 160 億円のイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）（2016 年 1 月設立）と総額 181 億円の KYOTO-iCAP2 号ファンド（2021 年 1 月設立）を運営しています。KYOTO-iCAP 1 号ファンドの満期は最長 20 年、KYOTO-iCAP 2 号ファンドの満期は最長 17 年に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、KYOTO-iCAP 2 号ファンドでは、一部資金を京都大学以外の国立大学発ベンチャーに投資することとしています。

以上